

埼玉県にお住まいのK様の2型HRC GROM(JC-75)のフロントフォークをお預かりしてOHさせていただきました。

応募していただいた翌々日、某所で待ち合わせてフロントフォークをお預かり。



レース翌日の朝から早速分解作業に入りました。



フォークオイルを廃棄してからフォークの分解。

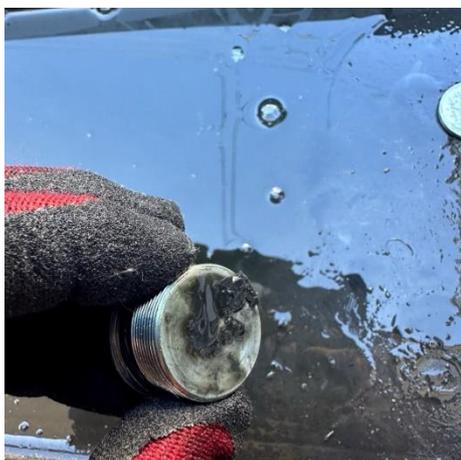
HRC GROM のフロントフォークはこの作業が割と大変です。

元々**非分解**の構造な為、サービスマニュアルにも分解の方法は記載されていません。

一般的にはインナーチューブの破損があった場合はフロントダンパーCOMP(約 16,000 円)の交換となります。

それを分解するとなると特殊な工具と知識が必要になり、当然時間もかかります。

フォーク OH を引き受けているチューニングショップさんでも時間工賃かと思えますのでそれなりの工賃がかかり、15,000 円～という工賃にも納得です。



フォークの内部はご覧の通り…

フォークが動いた摩擦で内部にスラッジが溜まります。その為にフォークオイルが入っているのですが、トップキャップを開けてオイルを交換するくらいではこの汚れは綺麗にできませんので、レース車両でしたら出来れば定期的に分解して綺麗にしてあげると良いかもしれません。



分解して洗浄。

分解したインナーチューブはダイヤルケージを使って簡易計測。



微妙な曲がり目視では発見できません。

今回は左インナーチューブに0.3mmの曲がりがありましたが許容範囲でしたので修正無しで再使用。

今回、フロントフォーク分解時にフォークオイルシール交換とキタコイニシャルアジャスター装着の追加のご依頼がありましたので行いました。



フォークを組み上げる前に…



分解したインナーチューブ。

ボトムチューブ付近に錆が発生していました。

今回の OH の前に一度スプリング交換がされているフロントフォークでしたので、防ぎようのない錆です。

GROM フォークは一度分解されると内部に浸水し易くなってしまいますので仕方ありません…

弊社では次回 OH までに浸水しにくい対策をして組んでいます。



キタコイニシャルアジャスター追加

フォークの下からマイナドライバーでイニシャルが調整できる仕組みになっており、サーキットでのセッティングの幅が広がります。

完成



今回、完成後のお渡しは発送になるのでお客様と相談してフォークオイルの給油は弊社では行わない事にしました。フォークオイルを給油して時間をかけてエア抜きしても、フロントフォークを寝かせて発送してしまうとエアが噛んでしまう恐れがあったからです。

※実際はどうだか分かりませんが笑

車体ごとお預かりとフロントフォーク手渡しを希望されるお客様はフォークオイル給油も対応しておりますのでご相談ください。

また、今回を機に発送のお客様向けの**到着後のエア抜き作業の動画**を作成しましたので、発送の場合でもフォークオイル給油が可能になっています。

HRC GROM フロントフォーク OH モニターの埼玉県 K 様のご感想

「お疲れ様です。遅くなりましたが感想となります。

まず、良い点です。

仕事が早い。丁寧に解説と作業の指導して貰える。頻繁にメッセージを頂いて、進捗状況が分かりやすく、安心感があるといったところです。金額が分かりやすいのもとても高ポイントです。

悪い点ではないですが、注文者が後工程の作業をする場合、文字で伝えるのが意外と難しいので、ややもすると間違った手順で触ってしまいかねない事もあるのかなと思いました。映像を添付、または URL を貼るのがいいのでしょうか。

リアサスも OH が可能であれば、凄く嬉しいです。特に純正ダンパー！！また、足回りのセッティングの助言があると尚嬉しいかもしれません。」